

大月市パブリック・コメント制度 意見募集結果

【案件名】「大月市景観計画(素案)及び大月市景観条例(案)について」

意見提出期間	平成24年12月11日(火)～平成25年1月10日(木)		
結果公表日	平成25年2月5日(火)		
意見等の提出件数	提出者 1名、提出項目 1件		
意見等の提出方法	ファックス1名		
項目	大月市景観計画(素案)42ページ 5.景観形成の方針 3)鳥沢宿地区(重点景観形成地区候補地)		
意見等の内容	<p>大月市景観計画(素案)42頁の3)鳥沢宿地区(重点景観形成地区候補地)に関連して、以下の意見を述べたいと思います。</p> <p>上鳥沢宿は、幕末、大火にあい、各家が道より後退して家を建てたため、国道20号沿いで唯一広い道幅が確保されています。本陣は、現在のセブンイレブン大月鳥沢店の所を中心に、間口は大月方向に二軒分、奥行きは北側の市道まで、かなり広い敷地を占めていたとのことですが、明治期に没落し、現在では敷地は分割されています。</p> <p>鳥沢宿は、狭い地域で上と下において交互に宿駅の仕事を行っており、江戸時代にはかなり大きな宿場町であったと思われます。花咲の本陣は問屋場を兼ねていたのですが、鳥沢宿は上と下にそれぞれ双方が置かれていたということからそのことが推測されます。しかし、上記のことに関心のある人はほとんどいないのが現状です。</p> <p>景観計画の中で、鳥沢宿の形成について歴史専門家によるしっかりとした調査、さらには、鳥沢地区を中心にした中世における福地郷についての検討を盛り込むことが必要であると思います。また、景観は、建物だけではなく、地域の有り様も含められるものと考えます。</p> <p>具体的には、甲州街道を歩くツアーに出くわすことがあります。宿場町の中心的役割を果たしていたのがどこなのか示すものや説明するものが設置されていれば、ただ歩いて通り過ぎるのでは得られない情報を提供することができます。</p> <p>歴史的な事実は正確に示すことが必要でありますので、大月市ホームページの観光情報の甲州街道を巡るの中で、下鳥沢宿・上鳥沢宿についての説明で、<上鳥沢本陣跡には「明治天皇駐みつ地」の碑が建っています。>は早急に訂正していただきたいと思っております。</p> <p>なお、上鳥沢宿については下記の論文で「屋敷と裏畑をセットとした短冊形地割による町割の計画性」があることは他の宿では見られないとの指摘がなされています。</p> <p>「下鳥沢・上鳥沢宿の町並形成過程と町並景観の特徴：鳥沢の町並に関する調査研究(1)」</p> <p>「鳥沢宿における町家の変遷家庭と空間領域の展開：鳥沢の町並に関する調査研究(2)」</p>	市の考え方	<p>鳥沢宿地区は、市内に点在する旧甲州街道の宿場町の中でも、出桁造りの建築物の建築群が特に良好に面影が残されています。</p> <p>重点景観形成地区候補地として市内に歴史的街並み景観を保全するとともに、観光施策等と連携して来訪者が旧宿場町の景観を楽しむことのできる環境の整備に努めるとともに、今後は、具体的な景観形成の基準及び区域等を地区の代表者及び関係者と協議を行い、重点景観形成推進会議を組織し、検討していきたいと考えています。</p> <p>大月市ホームページ観光情報の下鳥沢宿・上鳥沢宿の説明につきましては、次のとおり訂正させて頂きました。</p> <p>上鳥沢本陣跡には「明治天皇駐みつ地」の碑が建っています。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>上鳥沢宿には、明治天皇が巡幸の際にお休みになられた「しま屋」と呼ばれた家の跡地に、明治天皇駐みつ地の碑が建っています。</p>